取扱説明書

リモコン式調光&調色シーリングライト
GT-DOWN-30WCT

このたびは、お買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの うえ、正しくお使いください。

安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

※ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※配線器具の交換は有資格者による電気工事が必要です。資格のない方の工事は法律で禁止されています。
※ここに示した「警告」または「注意」事項は、お使いになる方や周囲の方々への危害防止および財産の損害防止を目的としたものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告

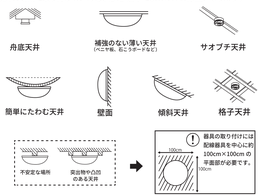
●器具の取り付けは確実に行う
※落下・破損けがの原因になりますので、本書に従い確実に行ってください。
●交流100V/110Vで使用する
※過電圧を加えると加熱し、火災、感電の恐れがあります。
●調光器を使用しない
※破損や発煙の原因になります。
●可燃物で覆ったり、被せたり、近づけない
※火災の恐れがあります。
●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
※異常事態が収まったことを確認し、工事店、電気店にご相談ください。
●器具を改造したり、部品交換をしない
※火災、感電、落下の恐れがあります。

⚠注意

※電気ショートや発火を防ぐため、取付け前に手順の説明を読んでください。
※電気配線工事は専門業者に頼んでください。
※LED光源を直視しないでください。目の痛みの原因になる恐れがあります。
※調光機能のついた回路では使用しないでください。
※浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しないでください。
※お手入れやライト交換は電源をきり、ライトやその周辺が冷めてから行ってください。
※温度の高くなるものを器具の真下や間近に置かないでください。
※点灯中や消灯直後のランプやその周辺に触らないでください。やけどの原因になります。
※1年に1回は自主点検してください。外観に異常がなくても内部は劣化してしまうことがあります。

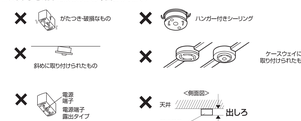
次のような場所には取り付けない

器具は天井取り付け専用です。
指定以外の場所に取り付けると、火災・感電・落下によるけがの原因となります。



次のような配線器具には取り付けない

■火災・感電・落下によるけがの原因となります。



ご使用についてのお知らせ

•一つの壁スイッチで2台以上の器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。
•付属のリモコンは共同照明製照明器具専用です。他のリモコンを使用する機器(テレビ)には使用できません。
•器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器を使用すると、正常に動作しない場合があります。
•点灯直後や明るさ・光色を切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しにくくなる場合があります。その際は少し時間をおいて、再度リモコンを操作してください。
•3Dテレビを視聴しているときは、器具のリモコンが反応しにくくなる場合があります。
•天井や壁、床の材質によっては、リモコンが反応しにくくなる場合があります。
その際は少し時間をおいて、再度リモコンの操作を行ってください。
•この器具はリモコンで消灯しても、約0.4Wの電力を消費しております。
•この器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の交換はできません。
•ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離してご使用ください。
雑音が入る場合があります。
•LED光源にはバラつきがあるため、同じ形式・形状の商品でも、商品毎に発光色・明るさが異なる場合があります。
•照射距離が近い場合、照射面で光ムラが出ることがあります。
•停電復帰時や、予期せぬごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態がかわる場合があります。

お手入れの仕方

• 照明器具には寿命があります。外観に異常がなくても内部は劣化してしまうことがあります。点検せずに長時間使い続けると、まれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
1年に1回は自主清掃と点検してください。
• ライトの交換及びお手入れの際には、電源を切り、ランプ及び器具が完全に冷めてから行ってください。
• 器具の汚れは柔らかい布でふき取ってください。汚れが落ちにくい場合は中性洗剤を柔らかい布に含ませてよくしぼってから ふき取ってください。
• シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やカビ取り剤、クレンザーなどは使用しないでください。
• リモコンの送信部は定期的に汚れを拭き取ってください。
汚れてリモコンのきき が悪くなることがあります。
また、電池は半年を目安に取り換えてください。

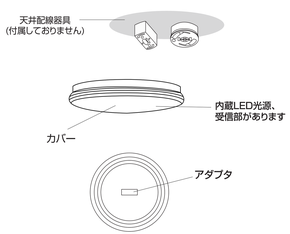
仕 様

※本体は分解しないでください

型番	消費電力	定格電圧	定格周波数	機能	対応畳数
GT-DOWN-30WCT	30W	AC100V/110V	50/60Hz	調光・調色・タイマー	6~8畳

各部の名称

●組み立て前に下記の部品が揃っていることをご確認ください。
●表記以外の部材は梱包材です。



付属品:

専用リモコン 1個
(単4電池*2本、電池は付属しておりません。)

照明器具を取り付ける

⚠ 安全のため、必ず主電源(壁スイッチなど)を切ってから行ってください

※器具が冷えたことを確認できた後行ってください。
※本体が落ちないようご注意ください

1 天井についている配線器具を確認する。

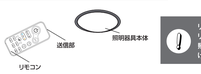
天井に下図のような配線器具が付いている場合、取り付けできます。

天井からの出しろ	20mm 以上 24mm 未満		10mm 以上 14mm 未満
形状	角型引掛シーリング	丸型引掛シーリングローゼット 丸型2スイッチ引掛シーリング 丸型引掛シーリング フル引掛ローゼット	埋込引掛ローゼット

2 天井の配線器具にアダプタを取り付ける。
❶位置を合わせる。アダプタのツメを配線器具のスライド穴に入れる。
❷カチッと音がするまでライトを右に回して取り付ける。

本体が落ちないようにしっかりと取り付ける。
落下してけがのおそれがあります。

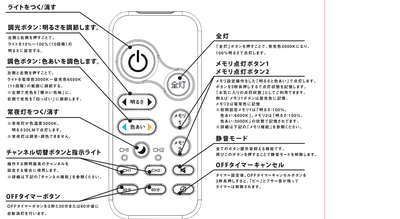
リモコンであかりを操作する



リモコンを操作する場合、リモコンケースから取り出し照明器具本体に送信部を向けて操作してください。

※使用する前に、電池はリモコンのパネルに正しく押し当てながら装填してください。
※電池を入れると、電池に傷に付けたり、カバーを破らないようにしてください。
(発熱、破裂、発煙などのおそれがあります。)
※使用する電池や条件により半年未満で消耗することがあります。
※長時間使わないときに、電池を取り出してください。(液漏れによる故障防止)

リモコン操作の詳細



メモリ機能

ライト点灯中に調光・調色操作を行ない、メモリ点灯ボタンを長押しするにより、その明るさ、色あいを記憶することができます。

①リモコンの電源ボタン(O)を押してライトを点灯させる。

点灯

③リモコンの「調光ボタン」「調色ボタン」を押しておがみのライトの明るさと色あいに調節する。

明るさ調節　色あい調節

③リモコンの「メモリ1」または「メモリ2」ボタンを3秒長押しして明るさと色あいを記憶する。

例えば:
メモリボタンは昼光色に記憶
メモリ2ボタンは電球色に記憶

「ピッ」とブザーが鳴り、
明るさと色あいを記憶
※再びメモリ設定を行うまでは、記憶した明るさと色あいを保持します。

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯させる

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯することができて、「お気に入りの点灯状態」としてご利用できます。

リモコンの「メモリ1」または「メモリ2」のボタンを3秒長押しして ライトを点灯させる。

記憶した明るさ、色あいをワンタッチで点灯させる

※初期設定メモリは「明るさ:100%、色あい:6000K」、メモリ2は「明るさ:100%、色あい:3000K」の状態で記憶されます。

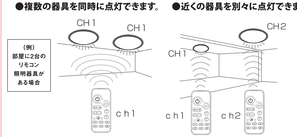
チャンネル機能

2台までのリモコン照明器具を操作する

照明器具のチャンネルを変更できます

チャンネル設定できること

リモコンのチャンネルを切り替えると、1台のリモコンで複数の本体が操作できます。
また、リモコンで操作できない時は、チャンネル設定が合っていない場合があります。
●複数の器具を同時に点灯できます。 ●近くの器具を別々に点灯できます。



チャンネルの設定方式

チャンネルの初期設定は照明器具本体、リモコン共に「CH1」に設定されています。

照明器具本体を「CH1」に設定する場合:
①照明器具本体(2台)の電源を入れます。
②照明器具点灯中に、リモコンの「CH1」ボタンを5秒長押しする。
③「ピピ」とブザーが鳴りたら、照明器具がCH1に設定完了します。

照明器具本体を「CH2」に設定する場合:
①照明器具本体(2台)の電源を入れます。
②照明器具点灯中に、リモコンの「CH2」ボタンを5秒長押しする。
③「ピピ」とブザーが鳴りたら、照明器具がCH1→CH2へ切り替わります。

故障かな?と思ったら

下記に従って点検してください

状態	考えられる原因	処置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンで電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れなおしてください。
	リモコンの電池が消耗している。	新しい電池に交換してください。
照明器具が点灯しない	壁スイッチがオフになっている。	壁スイッチをオンにして、リモコンの全灯ボタンを押してください。
	電源接続端子が確実に差し込まれていない。	電源接続端子を確実に差し込んでください。
操作していないのに明かりが付いたり変わったりする。	短い停電などにより壁スイッチ機能が働き、点灯状態が切り替わった可能性がある。	ご使用にならない時は壁スイッチをオフにしてください。
		壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。
あかりが繰り返し変化する。	リモコンの電池が消耗している。	電池を新しいものに交換してください。

それでも解決できないときは、ご購入の販売店やサポートメールにてお問い合わせください。
※ご自身での分解や修理・改造は絶対におやめください。